# 取扱説明書

DAYTONA corp.
R73956①/②

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

| | 適応車種 | 商品NO. |
|---|---|---|
| ロック付き<br>キャリパーピストン脱着ツール | 汎用 | 73956 |

## ■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※　取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
※　商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。 |
| ⚠注意 | 要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 実施 | 行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 | 禁止 | 禁止の行為であることを告げるものです。 |
| その他 | その他の警告及び注意を告げるものです。 | | |

### ⚠注意

| | |
|---|---|
| 禁止 | • 使用用途以外には使用しないでください。<br>• キャリパーピストン先端付近に強いトルクを掛けると、ピストン変形の原因となります。しっかりと奥までセットしてから作業してください。<br>• 重要保安部品のため、必ず国が認める検査機関に検査依頼してください。 |
| 実施 | • お子様の手の届くところには保管しないでください。<br>• 作業は必ず安全を確保した上で行ってください。<br>• ロックを解除する際は、手を挟まないようご注意ください。<br>• 一部の車輌でキャリパーピストン内部に樹脂が埋め込まれている場合、取り外し可能なものは樹脂を抜いて使用してください。樹脂が取り外し不可能なものには使用できません。<br>• 車輌によりキャリパーピストンの材質が樹脂製やアルミ製のものの場合、グリップ部を強く握り過ぎるとピストンが変形し抜けにくくなったり、不具合の原因となる恐れがあります。<br>• 対向ピストンキャリパーに使用する場合、ピストンを抜き取ることができない場合があります。また、車種によりキャリパーを分解する必要があります。 |
| その他 | • 各部品の取り付け、取り外しはサービスマニュアルの指示に従って行ってください。<br>• 本品はキャリパーピストンの取り外し専用工具です。 |

### 本商品の特徴

- キャリパーピストン内径　Φ20～Φ52 に使用可能。

2013/09/25

## 取付方法

**重要**

重要保安部品のため、必ず国が認める検査機関に検査依頼してください。

＊ブレーキキャリパーの分解及び各部品の交換・メンテナンス・エア抜き作業については車輌により異なりますので、車輌のサービスマニュアルを参考に行ってください。ここでは、この本品を使用したキャリパーピストンの取り外し方法のみ記載させていただきます。

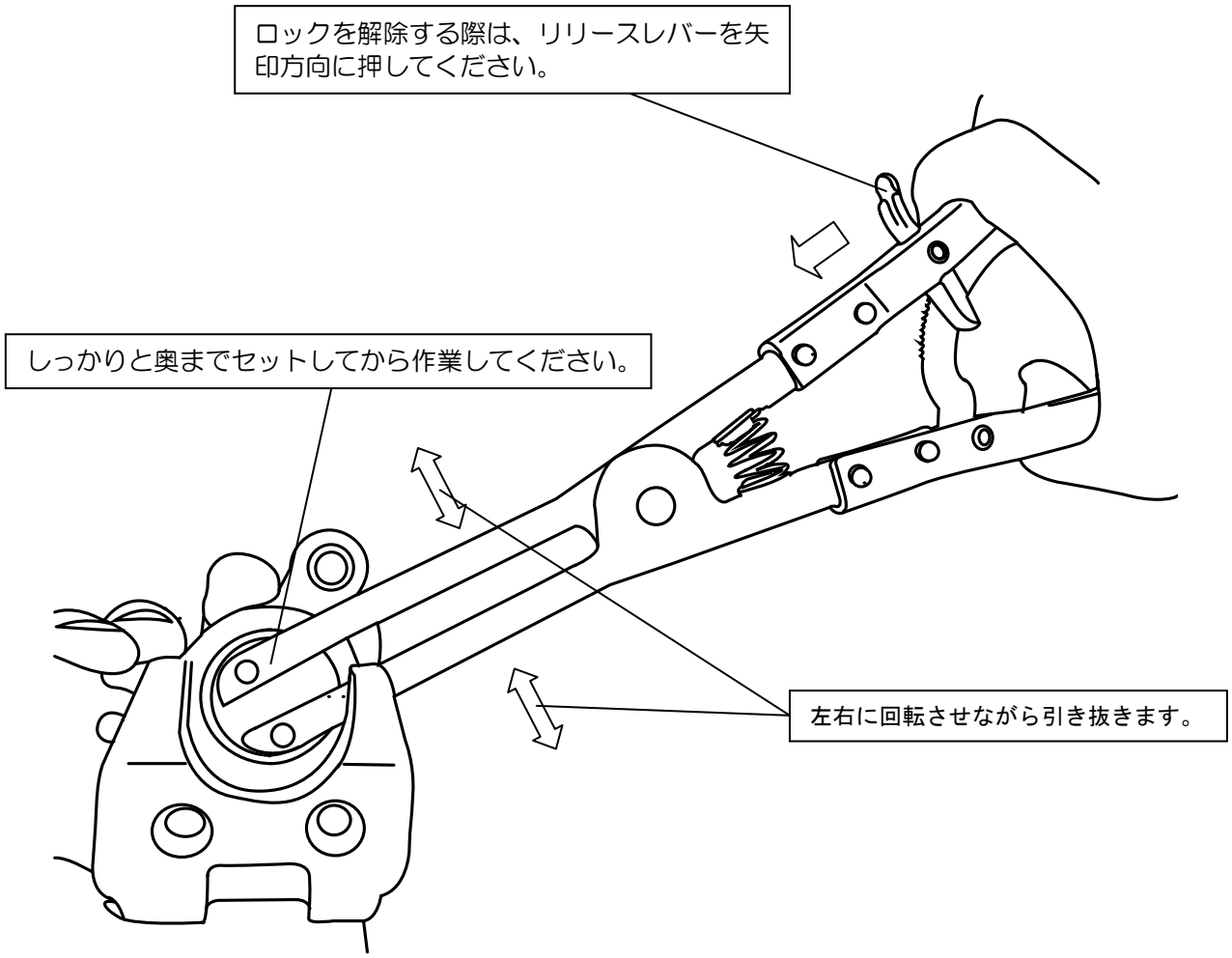
1. ブレーキキャリパーよりブレーキパッドを取り外します。

2. ブレーキキャリパーのピストン内に本体の先端突起部分をできるだけ奥まで入れます。

3. 本体のグリップを握り、ピストン内径に合う箇所でギヤがしっかりと固定されていることを確認します。

4. ブレーキキャリパーを固定し、ピストン自体を左右に回転させながら徐々に引き抜きます。
※ ピストンが固着している場合は、無理に抜かずにブレーキクリーナー等の洗浄剤を使用してください。
5. 作業終了後、リリースレバーを押し、ロックを解除して本品を取り外します。

● 使用例




東証JASDAQ上場 株式会社デイトナ 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで